

令和8年度シンポジウム

未来ビジョン “若手医師の挑戦”

in KYOTO

令和8年8月29日(土)

14:00~16:00  LIVE配信

会場：京都府医師会館3階大会議室

※現地参加を希望される方は、日本医師会までお問合せください。

京都府医師会が
全国に届ける、
いま一番アツい
若手医師の挑戦!!

地域医療の「今」を知り、「未来」を語り合う。

次世代の医療を担う若手医師たちの挑戦は、
地域の実情に根ざした医療のあり方に大きなヒントを与えてくれます。
本シンポジウムでは、各地で活躍する若手医師の取り組みを通して、
地域医療の“未来ビジョン”を探ります。



プログラム

14:00 - 14:05

開会・挨拶

[司会] 日本医師会常任理事 笹本 洋一

[挨拶] 日本医師会会長 松本 吉郎

京都府医師会会長 松井 道宣

14:05 - 14:30

第1部 京都府医師会における若手支援に向けた取り組み紹介

「普通の内科医、地域医療に沼る」

京丹後市立弥栄病院内科部長

京都府医師会屋根瓦ワーキングチーム 大阿久達郎

第2部は裏面へ



京都府が誇るエース指導医が本気で挑む

7分間の真剣勝負

最強指導医を決めるのはあなた！ぜひその目で確かめてください！

司 会	松原 慎 (京都府立医科大学総合医療・地域医療学) 松村うつき (京都府立医科大学京都府小児地域医療学講座)
コメンテーター	和足 孝之 (京都大学医学部附属病院総合臨床教育・研修センター) 瀧上 雅雄 (康生会武田病院循環器内科 / Re-1 グランプリ 2023 優勝) 原 将之 (京都済生会病院腎臓内科 / Re-1 グランプリ 2024 優勝) 守上 佳樹 (医療法人双樹会 / Re-1 グランプリ 2025 優勝)

- 杉本 健 (京都田辺中央病院循環器内科)
「患者さんの足を治し 自分の足は酷使 公私ともに走り続ける循環器内科医が
ここにきて心不全の運動療法と栄養療法について学び直してみた」
- 山本 健人 (京都大学医学部附属病院消化管外科)
「20万部ベストセラー『すばらしい人体』の著者である消化器外科医が
ここにきて外科解剖と手術について学び直してみた」
- 稲葉 哲士 (市立福知山市民病院総合内科)
「京都府総合診療界の生真面目な麒麟児 京都府北部の地域医療を愛する家庭医が
ここにきておとなのワクチンについて学び直してみた」
- 小椋 史織 (京都第二赤十字病院脳神経内科)
「施設初代ベスト指導医賞受賞者である脳卒中専門医が
ここにきて Time is Brain について学び直してみた」
- 武部弘太郎 (京都府立医科大学救急医療学)
「大学病院の業務と日課のランニングで息切れしている救急医が
ここにきて呼吸困難について学び直してみた」
- 渡辺 杏里 (京都府立医科大学精神機能病態学)
「毎日のように『眠れない』を聞いてきた精神科医が
ここにきて自分なら飲むであろう睡眠薬について学び直してみた」
- 加藤 果林 (京都大学医学部附属病院医療安全管理部)
「インシデント検討ばかりしてきた医療安全管理者が
ここにきて 99.9%の『成功の理由』について学び直してみた」